

2016年5月16日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、メキシコの総合広告会社「AC社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、メキシコの総合広告会社「Arrechedera y Claverol」（アレチェデラ・クラベロール、本社：メキシコシティ、以下「AC社」）の株式100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

2007年に設立されたAC社は、広告戦略の策定、統合型クリエイティブキャンペーン、ブランドドコンテンツ※1、ソーシャルリスニング、ソフトウェア・ソリューションなど、広告コミュニケーション全般のサービスを提供しています。現在110名の従業員を抱え、メキシコにおける独立系広告会社の大手となっています。同国の各種広告祭で計3度「エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」に選出されるなど、デジタル領域を融合したサービスに強みを持ち、国内企業をはじめ多国籍企業からも高く評価されています。

買収後、当社はAC社を当社グループの9つのグローバルネットワーク・ブランド※2の1つでクリエイティブエージェンシーであるmcgarrybowen（マクギャリーボウエン）のネットワークに組み入れ、グループ各社との連携を図ることで、中南米でブラジルに次ぐ広告市場であるメキシコでの成長戦略を加速させていきます。

当社グループのメディア・コミュニケーション・エージェンシーであるCarat（カラ）が2016年3月に発表した「世界の広告費成長率予測」では、2015年のメキシコの広告費は前年比で4.3%増。2016年と2017年もそれぞれ3.3%増、3.1%増と堅調な成長が続くと予測しています。

なお、本件が当社の2016年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※1 広告の形をしていないが、ブランドのメッセージを伝えたり、広げたりする機能を果たすコンテンツ

※2 電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、9つのグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。9つのブランドとは、Carat、Dentsu（Dentsu

Branded Agencies)、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、MKTG、Posterscope、Vizeum を指します。

【AC 社の概要】

社 名 : Arrechedera y Claverol (アレチェデラ・クラベロール、AC 社)
本社所在地 : メキシコシティー
設 立 : 2007 年 2 月
株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%
収益(Revenue) : 78.9 百万メキシコペソ (約 4.7 億円) (2015 年 12 月期)
代 表 者 : Juan Claverol (Co-Chairman, Business and Client Development Director)
Sebastian Arrechedera (Co-Chairman, Creative Director)
Miquel Daura (Managing Director)
従業員数 : 110 名
事業内容 : 広告コミュニケーション全般のサービスを提供

以 上